

第40回（一社）日本観光研究学会 全国大会 論文発表会

査読付き発表(第1会場・第2会場:第2～第4セッション):発表18分、質疑応答10分、発表者交代2分  
査読なし発表(第1会場・第2会場:第1・第5セッション、第3～第5会場:第1～第5セッション):発表10分、質疑応答 4分、発表者交代1分

2025年12月6日(土) 論文発表会 タイムテーブル

時間	第1会場 4101教室(査読なし)	第2会場 4102教室(査読なし)	第3会場 4103教室(査読なし)	第4会場 4201教室(査読なし)	第5会場 4202教室(査読なし)
12月6日(土) 第1セッション  12:45 ～ 14:15	司会:朝倉 はるみ 1 我が国における宿泊観光消費額と総生産額についての動学的分析	司会:有馬 貴之 7 オーバーツーリズムと地域人材不足の非対称性	司会:村上 昂吾 13 交流を通じた観光価値の持続性に関する考察	司会:栗原 剛 19 日本における中長距離LCCに関する考察	司会:野瀬 元子 25 ベトナムにおける持続可能な観光地域経営の課題
	三玉 真・日原 勝也 2 令和6年能登半島地震における観光資源の復旧状況に関する経年比較調査	田原 洋樹 8 観光地ライフサイクルとイノベーション普及・キャズム理論の統合的考察	神田 大介 14 「異日常」体験が旅行者の心理的健康に与える影響	田中 剛 20 農村民宿における観光客と経営者のコミュニケーションがもたらす影響	石崎 雄久 26 中国・海南省における「候鳥老人」の観光行動に関する研究
	中谷 陽・川澄 厚志・古山 周太郎 3 観光消費に伴う収入の大災害の被害からの生産復旧による増加の試算	関口 伸一 9 東京都民のオーバーツーリズムに関する認識について	岡部 純子・石川 利江 15 現代的旅行スタイルとしての高関与旅行の実態	呂 駿羽 21 オンライントラベルエージェントによる宿泊価格データを用いた時系列分析	HUANG YINPENG 27 アラスカにおける新たな観光の可能性
	山崎 庸右 4 観光を通じた災害文化の伝承形態に関する研究	伊藤 穂高・三玉 真・小笠原 悠・清水 哲夫 10 イタリアにおけるオーバーツーリズムの諸相	大方 優子・岩崎 達也 16 観光地の公衆トイレの評価と観光地イメージの関係	木崎 誠史・鈴木 祥平・小笠原 悠・日原 勝也 22 地域観光ミーム動画のロコミ分析に向けた試論	松浦 宏之・五嶋 俊彦 28 英国の地域観光とガバナンス政策の戦略的展開
	間 耕・橋本 俊哉 5 東日本大震災と時空を越えた記憶の共同体	佐野 浩祥 11 ヴェネツィアのオーバーツーリズム対策の現状	和田 遥菜・直井 岳人 17 1人旅行意向に影響を与える心理的要因	張 靖沢・山崎 隆之 23 クチコミからみる訪日外国人観光者の飲食嗜好	中野 宏幸 29 ヘリテージ・ツーリズムにおける観光資源としてのトラムウェイとヘリテージ・サイト
	本田 量久 6 災害からの復興における観光の可能性について	吉原 俊朗・伊藤 雅 12 ドブプロニクにおける政治主導のオーバーツーリズム対策の概略	津留 もな実・直井 岳人 18 バーチャルな旅におけるプレゼンスとマインドフルネスの役割	康 乃馨 24 宿泊施設におけるロコミの総合評価と小項目評価の関係性について	藤井 秀登 30 観光施設集積の解析
	稲葉 雅子	西川 亮	花井 友美・八城 薫・今野 久子	山浦 ひなの	杜 国慶・鮫島 卓

2025年12月7日(日) 論文発表会 タイムテーブル

時間	第1会場 4101教室(査読付き)	第2会場 4102教室(査読付き)	第3会場 4103教室(査読なし)	第4会場 4201教室(査読なし)	第5会場 4202教室(査読なし)
12月7日(日) 第2セッション  9:00 ～ 10:00	司会:南地 伸昭 1 日本における先祖ツーリズム	司会:日原 勝也 3 明治期から昭和期までの軽井沢の絵葉書にみる風景の特徴と類型	司会:大方 優子 31 観光NFTに関する計量分析	司会:石川 美澄 35 国内の廃止スキー場の跡地利用の実態と観光活用の可能性	司会:齋藤 千恵 39 林業都市吉野町の発展史に関する研究
	山口 和宣 2 訪日外国人旅行者の集中地域	久保 暁子・山本 清龍 4 俱知安駅前通り商店街における1998年～2020年の変容	大嶋 淳俊 32 観光DXを推進するリーダー像と戦略的マーケティング能力	倉田 陽平 36 先住民族観光政策立案における住民参画の現状と課題	米本 芽生・岡田 昌彰 40 伊勢参宮から始まる大周遊ルート観光の成立
12月7日(日) 第3セッション  10:15 ～ 11:15	楠本 誠志 5 自治体観光担当者のやる気の源泉とは	山崎 隆之 7 移住前における地域住民との関係構築の可能性と接点の機能	森分 斗環・西名 大作・金田一 清香 33 VR観光体験内容の相違が現地での観光体験に及ぼす影響に関する研究	浜崎 美帆・Pogendorf Lorenz・栗原 剛 37 北海道標津町における日本遺産を活用した観光まちづくりをめぐる現状と課題	長谷川 浩 41 米国における日本特撮ヒーロー番組の放送から催事開催までの記録と変遷
	原田 進歩・木原 将吾 6 ホップ生産地域におけるピアツーリズムの展開に関する考察	大川 朝子 8 過疎地域における高校生の地域定着意向の規定要因	森分 斗環・西名 大作・金田一 清香 34 VR観光体験内容の相違が観光地の評価に及ぼす影響に関する研究	森重 昌之 38 受け入れ地域における「関係人口」の認識	二重作 昌満 42 「健康」と「社会的包摂」をめぐる観光概念の統合的考察
	石川 美澄	藤井 善仁	西名 大作・森分 斗環・杉田 崇・金田一 清香	李 潤智・羽生 冬佳	相澤 美穂子
12月7日(日) 第3セッション  10:15 ～ 11:15	司会:五艘 みどり 5 自治体観光担当者のやる気の源泉とは	司会:中子 富貴子 7 移住前における地域住民との関係構築の可能性と接点の機能	司会:山崎 隆之 43 2024年における訪日外国人周遊ルートの変化と地方分散の兆し	司会:藤井 秀登 47 改めて人新世とツーリズムを問う	司会:崔 瑛 51 観光学におけるディプロマ・ポリシー達成度の定量的評価の試み
	原田 進歩・木原 将吾 6 ホップ生産地域におけるピアツーリズムの展開に関する考察	大川 朝子 8 過疎地域における高校生の地域定着意向の規定要因	松本 百加里 44 インバウンド観光客の聖地巡礼ルートと地元住民との交錯回避に向けた情報提供方法の考察	片瀬 葉香 48 「サステイナブルツーリズム」実現に向けた取組の評価分析	新庄 瑤やか・内田 彩・杉本 興進・佐野 浩祥 52 空港グランドハンドリング業界を航空・空港志望の新たな進路へ
	石川 美澄	藤井 善仁	王 子文 45 コロナ禍以降の訪日外国人旅行者の都道府県訪問パターン分析	森下 寛大・日向寺 祥子 49 観光政策におけるクリエイティブ・エコノミー論	富吉 光則 53 伝統産業への若年層の関心を広げる体験型観光・まちづくりの展開の試み
	石川 美澄	藤井 善仁	頼 柔安・古屋 秀樹 46 COVID-19後における訪日中国人旅行者の消費動向に関する分析	安田 慎 50 大河ドラマの舞台地は何を地域にレガシーとして残すべきか	今野 久子・大下 茂・花井 友美 54 運送業界における就業意識の現状と人材確保に向けた示唆
	石川 美澄	藤井 善仁	趙 芸・古屋 秀樹	中村 忠司	李 根熙・蛭谷 憲治

2025年12月7日(日) 論文発表会 タイムテーブル

時間	第1会場 4101教室(査読付き)	第2会場 4102教室(査読付き)	第3会場 4103教室(査読なし)	第4会場 4201教室(査読なし)	第5会場 4202教室(査読なし)
12月7日(日) 第4セッション  11:30 ～ 12:30	司会:安田 慎 9          変化する日本社会における観光研究          斎藤 千恵	司会:直井 岳人 11          鬼の観光資源化に関する一考察          李 江龍	司会:寺崎 竜雄 55 DMO事務局業務の包括的委託の評価と課題          室岡 祐司・高橋 一夫 56 日本のDMOの執行体制と組織課題          高橋 一夫・室岡 祐司 57 観光地域づくり法人(DMO)によるマネジメント機能の現状          佐藤 樹生 58 MICEが都市の変容にもたらす持続可能な地域活用についての一考察          石橋 仁美	司会:小長谷 悠紀 59 酒蔵を拠点とした日本酒のプレミアム戦略          尾家 建生 60 中国延辺朝鮮族自治州延吉市におけるフードツーリズムが地域振興に与える影響についての研究          王 靖懿 61 函館西部地区バル街における「あとバル」の変遷          松下 元則 62 松本市中町・日の出町通りにおける新規開業店舗と商業空間の更新          丸山 宗志・吉川 智史	司会:五嶋 俊彦 63 佐渡市宿根木集落における地域資源の観光への活用の展開と課題          清野 隆 64 離島の自然観光地におけるゴミ問題に関する考察          木村 ジェシカ 真由美・世野 仁美・海津 ゆりえ 65 斎場御嶽周辺地域の住民の観光に対する態度についての事前調査          吉川 尚伸・宮國 薫子 66 島嶼地域における観光産業と住民幸福度の関係性に関する実証的分析          福島 豊・宮國 薫子
	田中 勇太	平島 知佳・川原 晋	石橋 仁美	丸山 宗志・吉川 智史	福島 豊・宮國 薫子

昼休み 12:30～13:30

時間	第1会場 4101教室(査読なし)	第2会場 4102教室(査読なし)	第3会場 4103教室(査読なし)	第4会場 4201教室(査読なし)	第5会場 4202教室
12月7日(日) 第5セッション  13:30 ～ 14:30	司会:富澤 浩樹 67 ファンドによる資金提供が観光に与える影響          高橋 加織・小畑 克典・余 玫欣 68 価値共創による現地情報サービスが観光客に及ぼす観光経験への影響          塙 泉 69 カード形式で情報提供する近代化産業遺産向けWebページのログ取得          鈴木 昭二 70 文化財MICEにおけるデジタルコンテンツの制作と応用          陳 曦・李 晨曦・顧 魯・韓 振傑	司会:佐野 浩祥 71 アウェイ観戦者の観戦・観光志向に基づくセグメンテーション          太田 明李・伊藤 央二 72 マラソン大会におけるスポーツツーリズムの変容          陳 慶光 73 日本の国立公園におけるアドベンチャーツーリズムの魅力度評価          楊 啓丹 74 トレッキング観光地における熱中症発症の現状と基礎自治体の課題          峯俊 智穂・岩田 聖子	司会:高久 聡司 75 都市景観管理のほころびと愛着ある日常的風景としての空のこと          小長谷 悠紀 76 都市再開発の中のアートの拠点と街並み          堀内 史朗・山中 俊広 77 地方におけるウォークアブルシティの実現に向けたシェアサイクルの可能性          山田 浩久 78 仙台セタまつり期間中の来訪者の分析          柳津 英敬	司会:杜 国慶 79 日本人旅行者の市町村別観光消費額単価推定に関する基礎分析          古屋 秀樹 80 ロジックモデルを用いた持続的な観光地域マネジメントに関する研究          張 天源・古屋 秀樹 81 ChatGPTを活用した観光計画における継続利用意図への影響要因          張 塙赫 82 旅行関与度、障害者観がユニバーサルツーリズムに与える影響について          若原 圭子	
	陳 曦・李 晨曦・顧 魯・韓 振傑	峯俊 智穂・岩田 聖子	柳津 英敬	若原 圭子	